

# はあとふる フェスタ

2024

てんじ  
パネル展示



かつどうさくひん しょう ふくしじぎょうしよしょうかい  
活動作品と障がい福祉事業所紹介

かいさいきかんちゅう てんじ  
※開催期間中、展示しています

い しゃかい  
～ともに生きる社会へ～

とき

が つか か にち  
令和6年12月4日(水)～8日(日)

9:30～16:00 (4日は13:00 から)

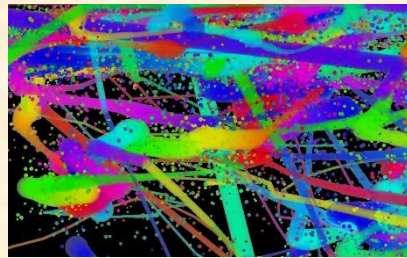
ところ

イーストピアみやこ 【2階通路】

みやこししみんこうりゅう みやこしみやまち ちやうめ  
〈宮古市市民交流センター/宮古市宮町1丁目1-30〉

しょう かがた  
障がいがある方々の

キラキラ輝く作品に会いにきてください♪



しせん にゅうりやく さくひん  
【視線入カアト作品】



えい がじょうえい しゅわげき  
映画上映と手話劇

とき 12月8日(日)

ところ イーストピアみやこ【多目的ホール】

※入場無料、定員/各70名

映画 「共に生きる 書家 金澤翔子」

時間 ① 9:40開場 10:00～11:30

② 14:00開場 14:10～15:40

手話劇 「ろうのあした」

～はだかの王さま～

時間 12:50開場 13:00～13:50

☆岩手県聴覚障害者協会宮古支部・手話の会「希望」

おんせいげんご かくとく まえ しつちやう しゅわ だいいげんご ひと  
音声言語を獲得する前に失聴し、手話を第一言語とする人を「ろう者」  
という。音を知らない「ろう者」は、きこえる人たちと何が違うのか。  
日々何を感じて過ごしているのか。  
「共生」をテーマに、ろうの心、ろうの世界に触れてみませんか。



(C)マスターワークス

※映画・手話劇鑑賞の方には駐車料金の無料処理をいたします

【主催・問合せ】 NPO法人レインボーネット (地域活動支援センターみやこ)

TEL 0193-64-7878 FAX 0193-77-3921 宮古市緑ヶ丘2-3

【後援】宮古圏域障がい当事者団体等ネットワーク

かなざわ しょうこ  
**金澤 翔子**

ねんたんじょう とうきょうとしゅっしん さい はは しじ しょ はじ  
 1985年誕生、東京都出身、5歳から母の師事で書を始める

さい ぎんざしやうらう こてん かいさい  
 20歳、銀座書廊で個展

ご ほうりゆうじ とうだいじ ちゅうそんじなど こてん ほうのうきごう  
 その後、法隆寺、東大寺、中尊寺等で個展・奉納揮毫

こくない かいがい こてん かいさい  
 国内および海外で個展を開催

ねん こんじゅほうしやうじゅしょう  
 2014年 紺綬褒章受章

にほんふくしだいがくきやくいんじゆんきやうじゅ  
 日本福祉大学客員准教授

もんぶかがくしやう たいし  
 文部科学省スペシャルサポート大使

とうきやう こうしき せいさく  
 東京オリンピック・パラリンピック公式アートポスター制作



はこ あゆ なみだ しあわ ねん  
**母娘で歩んだ涙と幸せの38年**

NHK大河ドラマ「平清盛」の題字を担当するなど、今や天才書家と呼ばれるようになった金澤翔子は、5歳から母・泰子を師として書道を始め、純粋な心で揮毫する彼女の“書”は数多くの人々を魅了してきた。彼女の代表作の一つである「風神雷神」は、京都の建仁寺で国宝・俵屋宗達の「風神雷神」の屏風に並んで書が納められ、日本のみならず国連でのスピーチやニューヨークやプラハでの個展開催など世界的な活躍を見せている。

生まれてすぐにダウン症と診断された彼女に母である泰子がどう向き合ってきたのか、どうやって彼女の才能を開花させていったのか、金澤翔子が書家として一流の舞台まで上り詰めるまでにはいくつもの努力と挑戦、そして母・泰子の支えがあった。映画ではそんな彼女たちの日々の活動に密着して金澤翔子と母・泰子が共に生み出す“書道”と彼女たちの幸せの形に迫る。

えい がじやうえいかいもうしこ しょ  
**「はあとふるフェスタ」映画上映会申込み書**

ファックス  
**FAX**

NPO法人レインボーネット  
**0193-77-3921**

鑑賞希望時間に○をしてください	お名前	連絡先
①10時 ②14時10分		
①10時 ②14時10分		
①10時 ②14時10分		

① 開場9時40分 上映10時から 11時30分

② 開場14時 上映14時10分から 15時40分